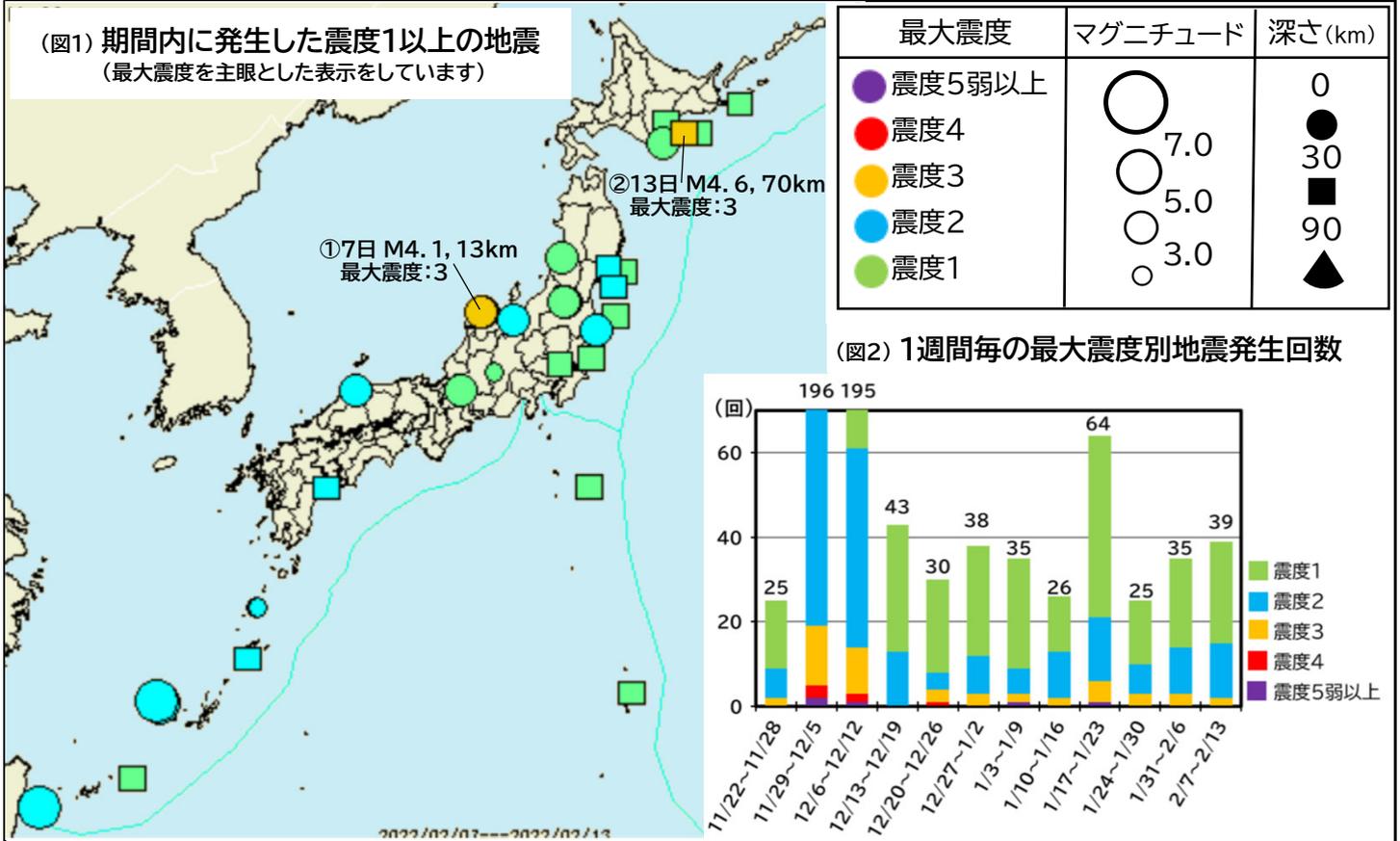


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が39回発生。最大震度は3。 ■
- ①7日17時59分に石川県能登地方で発生した地震(M4.1、深さ13km)により、石川県珠洲市、能登町で震度3を観測したほか、石川県と新潟県で震度2~1を観測。この付近では2018年頃から地震回数が増加傾向にあり、2020年12月から活動が活発になり昨年1年間に震度1以上の地震が71回、今年になって昨日までに9回発生(最大震度は3)。
- ②13日15時50分に十勝沖で発生した地震(M4.6、深さ70km:速報値)により、北海道大樹町で震度3を観測したほか、北海道と青森県で震度2~1を観測。

トピックス

■ 沖縄本島北西沖の地震活動 ■

- ・沖縄本島北西沖が震源を震度とし、震度1以上を観測した地震が、9日に8回発生した。最大Mは5.6で、最大震度は久米島と渡名喜村で観測した震度2。
- ・この付近の最近(1997年10月以降)の地震活動は以下のとおり(図3参照)。
- ・青四角内で発生した地震のうち、最大Mは2007(H19)年8月7日に発生したM6.3(久米島町で震度3)。
- ・今回の震源に近い緑四角内で、これまでの最大Mは1998(H10)年11月21日に発生したM5.2(久米島町で震度2)の地震。
- ・青四角内で発生した地震を時間順に示した図(図3の下:横軸が時間、縦軸がM。震度1未満の地震も含む)を見ると、1998年、2007年、今回のように、時々地震活動が活発となり、短期間にまとめて地震が発生している様子が見られる(緑楕円)。

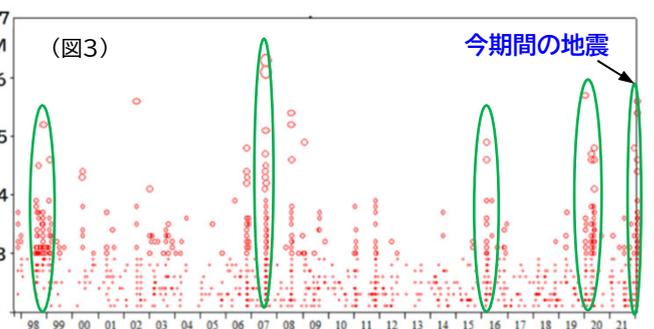
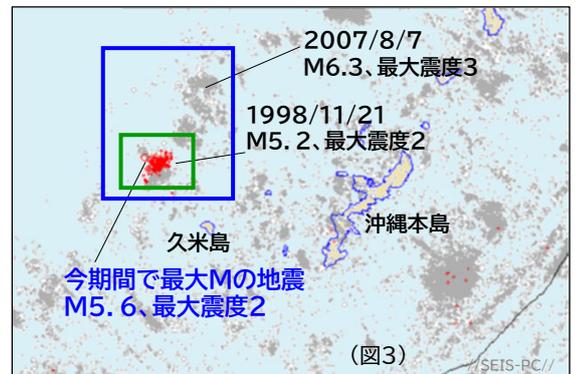


図3→

1997年10月以降に発生した地震の震央分布図(上)と、地震活動経過図(下)(M≥2.0)震央分布図の赤丸は、2022年2月以降に発生した地震。灰丸は、赤色の地震より前に発生した地震。